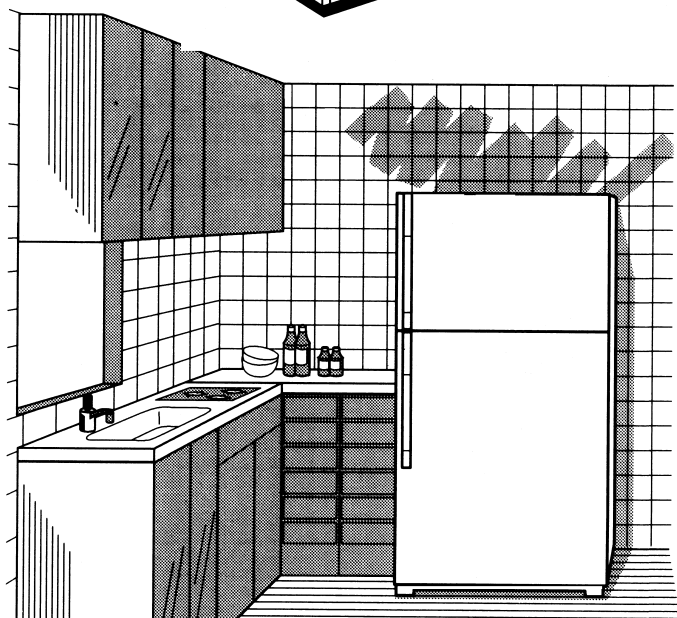
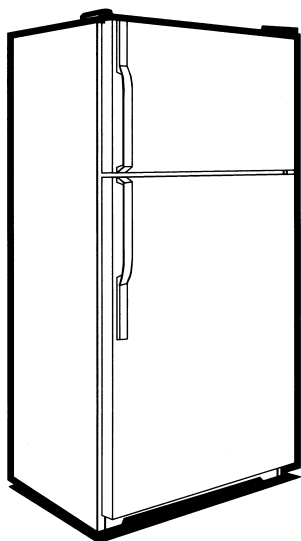
Whirlpool

Whirlpool Refrigerators

Whirlpool 大型冷凍冷蔵庫

取扱説明書

型名／家庭用

W8TXNGFW

もくじ

●このたびはWhirlpool大型冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
●本商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に取扱説明書をよく読み、十分理解してください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受取りください。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的傷害の発生が想定される内容を示します。

*物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します

図記号の例

感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示します。

⚠警告

引火しやすいエーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LPガス（ガスライター用ボンベ）などは入れないこと

貯蔵禁止

●爆発する危険があります。

ドアにぶらさがったり、ガラス棚に乗ったりしないこと

禁　止

●冷蔵庫が倒れたり、ドアが落ちたり、手をはさんだりしてけがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

絶対に分解したり修理・改造はしないこと

分解禁止

●発火したり、異常動作してけがの原因になります。

定格15A以上のコンセントを冷蔵庫専用で使用すること

コンセントは専用で

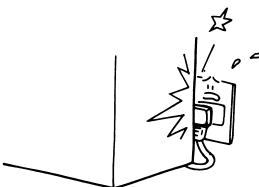
●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

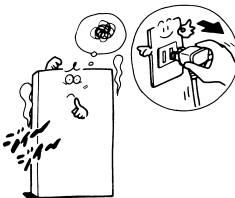
プラグを抜く

●ぬれた手では抜き差ししないでください。
●感電・ショートやけがの原因になります。

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけないこと

押しつけ禁止

●傷つき過熱発火の原因になります。

製品の異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止すること

プラグを抜く

●異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き乾拭きすること

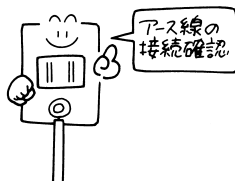
プラグを抜く

●ほこりが付着している場合はよく拭いてください。
●火災の原因になります。

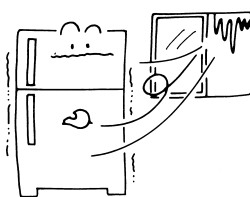
安全上のご注意（つづき）

⚠警告

アースを確実に取り付けること

アースを接続する

●故障や漏電のとき感電の原因になります。
●アース工事は、必ず販売店に相談してください。

冬季凍結の恐れのある場所には据付けないこと

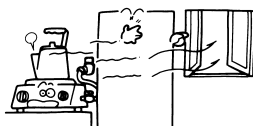
据付禁止

●凍結によりホース、パイプ、バルブ等が破損し、水漏れの原因になります。

冷蔵庫には医療品や学術試料は入れないこと

貯蔵禁止

●家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

都市ガスなどのガス漏れがあったときには、冷蔵庫やコンセントには手を触れず、窓を開けて換気をよくすること

換気する

●引火爆発し火災ややけどの原因になります。

冷蔵庫の故障により、いやな臭いや変色して腐敗した食品は捨てること

腐敗食品は捨てる

●腐敗した食品を食べると、体に害を与える恐れがあります。

本体や庫内に水をかけないこと

水かけ禁止

●感電・ショートの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

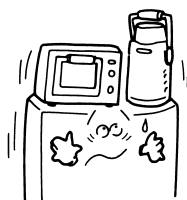
⚠警告

可燃性スプレー（ヘアスプレー・スプレー式殺虫剤など）を近くで使わないこと

使用禁止

●引火して火災の原因になります。

上に重量物を置かないこと

禁　止

●ドアの開閉で落下して、けがの原因になります。

上に水を入れた容器を置かないこと

禁　止

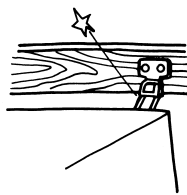
●こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電火災の原因になります。

庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜いてから交換すること

プラグを抜く

●抜かずに作業すると感電することがあります。

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をすること

転倒防止する

●振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

移動式棚・バスケットは所定の位置にしっかり固定すること

棚をしっかり固定

●しっかり固定されていませんと、落下してけがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

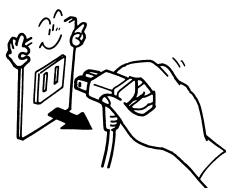
⚠注意

電源コンセントは交流100Vを使用すること

100V以外禁止

- 火災・感電の原因になります。
- 60Hz地域では純正昇圧トランスを接続して115Vで使用してください。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らないこと

引張り禁止

- 電源プラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして発火の原因になります。

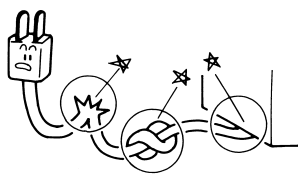
傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないこと

使用禁止

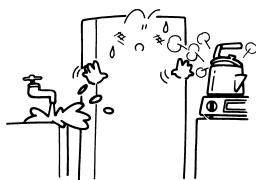
グラグラ

- 感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源プラグやコードが破損した場合には、危険防止のため、弊社もしくは販売店に修理を依頼してください。

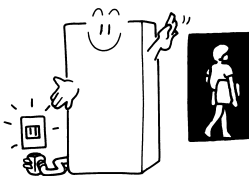
電源コードを傷めないこと

傷つけ禁止

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり加工しないでください。
- コードが破損し、火災・感電の原因になります。

湿気の多い所や、水のかかる所へは据え付けないこと

水気禁止

- 絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

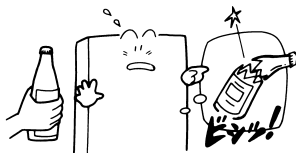
長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電の原因になります。

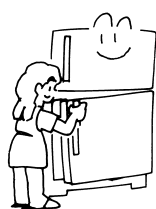
安全上のご注意（つづき）

⚠注意

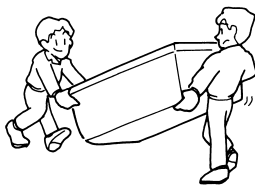
冷凍室にビン類や缶類を入れないこと

ビン類禁止

●中身が凍って割れ、けがの原因になります。

ドアを閉めるときは、取っ手を持って閉めること

取っ手を持つ

●取っ手を持たずにドアを閉めると、指をはさんでけがの原因になります。

重量があり危険ですので運搬専門業者へ依頼のこと

運搬専門業者へ依頼

●一般の方が運搬すると、手がすべってけがの原因になります。

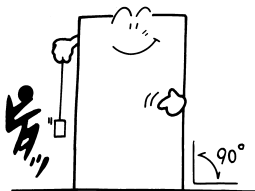
●運搬作業は、販売店又は専門業者に相談してください。

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れないこと

接触禁止

●低温のため凍傷の原因になります。

床が丈夫で水平な所に据えつけること

据付注意

●不安定な所に据えつけますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が転倒してけがの原因になります。

冷蔵庫底面には手を入れないこと

接触禁止

●冷蔵庫底面には鉄板や回転部があり、けがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

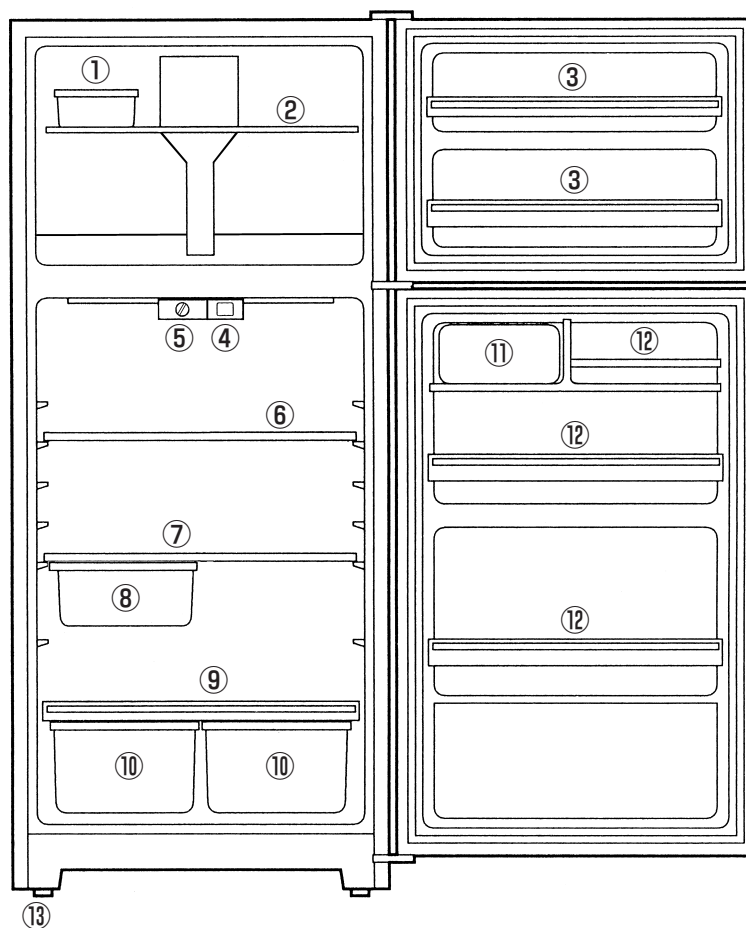
⚠注意

一度解凍した食品を再冷凍しないこと

●腐敗した食品を食べると、体に害を与える恐れがあります。

この商品を他の人に売ったり、譲渡するときは、取扱説明書を添付すること

●新しい所有者が安全で正しく使うために、取扱説明書が必要です。

各部のなまえ

冷凍室

①製氷皿
②冷凍室庫内棚
③冷凍室ドアポケット（2段）

冷蔵室

④庫内灯スイッチ
⑤温度調節ダイヤル
⑥冷蔵室庫内棚（上段）
⑦冷蔵室庫内棚（中段）
⑧ミート・スナックケース
⑨冷蔵室庫内棚（下段）
⑩野菜・果物室
⑪アストロドア式小物入れ
⑫冷蔵室ドアポケット（3段）
⑬4輪キャスター ＋ 調節脚（前左右）

仕様・外形寸法

●仕　様

種　類		電気冷凍冷蔵庫
型　式		W8TXNGFW
定　格 内容積	合　　　計	502L
	冷　凍　室	118L
	冷　蔵　室	384L
電　源	定 格 電 圧・ 定格周波数	単相100V/50Hz、 又は115V/60Hz
消費電力	電　動　機	80/95（W）
	電 熱 装 置	330/430（W）
年平均の消費電力量		405/470（kWh/年）
冷却方式及び冷凍室記号		冷気循環方式（間接冷却）＊＊＊＊
冷却器の 霜　取	方　　　式	強制
	操　　　作	自動開始・自動終了
	蒸　　　発	強制（ファンによる放熱器蒸発）
キャスター		付
ビルトイン		可
ドアー開閉方向の変更		可
コンセント容量		15A
重　量		102kg

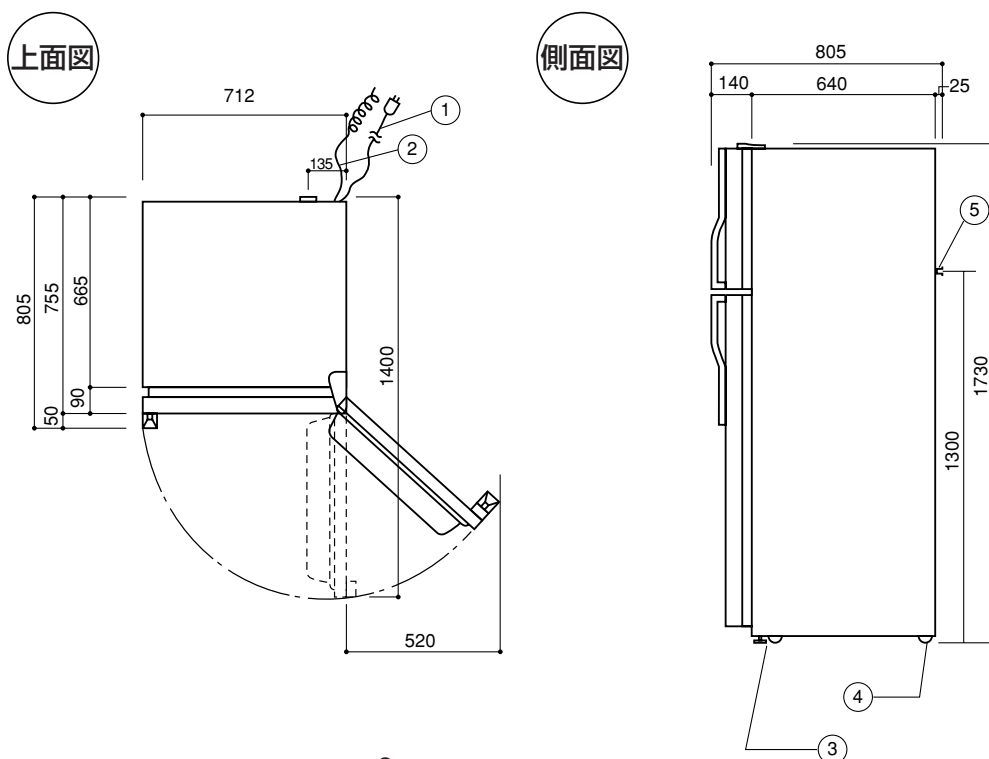
＊／で示されている数値は左が50Hz、右が60Hzの数値です。
その他は50Hz、60Hz共通です。

●冷凍室の性能について

本冷凍冷蔵庫の性能はフォースター（＊＊＊＊）です。
冷凍室（フリーザー）の性能は記号によって区分表示しております。
記号ごとの性能は日本工業規格（JIS　C9607）に規定された試験条件で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）が次の表のようになるものをいいます。

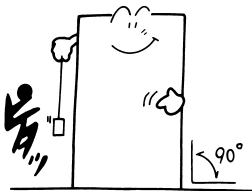
記　号	冷凍負荷温度 （食品温度）	冷凍食品 保存期間の目安
＊＊	−12℃以下	約1ヵ月
＊＊	−15℃以下	約1.8ヵ月
＊＊＊ または ＊＊＊＊	−18℃以下	約3ヵ月

●外形寸法

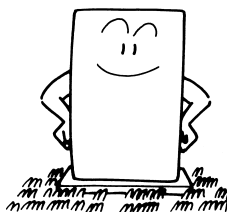
（単位:mm）

据付けについてのご注意

1

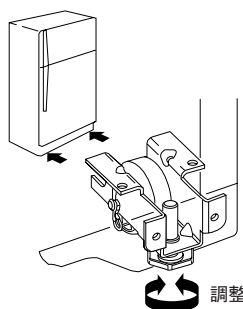
冷蔵庫を据付ける場所はしっかりした床で水平なところをえらんでください。

床がしっかりしていませんと音や振動が出ることがあります。
ドアの開閉などで冷蔵庫が転倒してけがをする恐れがあります。

2

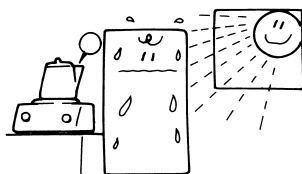
床が弱い場合やたたみ、じゅうたんのような敷物の上に据付けの際は、じょうぶな板を冷蔵庫の下に敷いてください。

たたみやじゅうたんのような敷物の上に直接据付けますと、敷物が変色したり、空気の流れが悪くなり、冷えにくくなることがあります。場合によっては圧縮機の熱で焦げることがあります。

3

冷蔵庫がガタつくときは、前面下部の調節脚を調整してください。

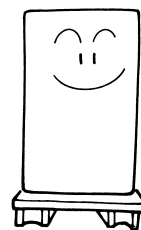
高くするときは反時計回り、低くするときは時計回りに回してください。

4

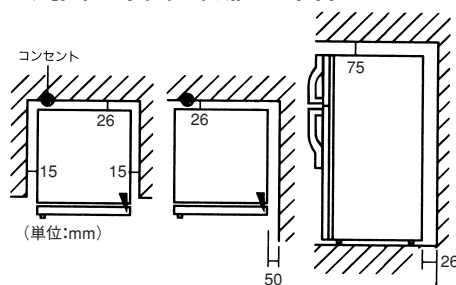
熱気の少ない所に据付けてください。
また、室温が極端に下がるところには置かないでください。

直射日光を受ける所や発熱器具（レンジ、コンロなど）の近くに据付けると、冷却力が低下したり、本体変色の原因となるおそれがあります。
夏季等には結露することがあります。
この冷蔵庫は13℃以下では正常に動作しないことがあります。

5

水気・湿気の少ない所に据付けてください。

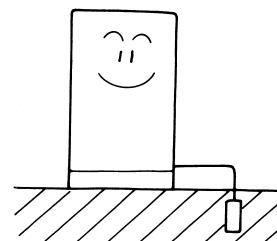
漏電やさびの原因となります。
やむをえず流し台などの近くに据付けるときは必ずすき間をあけ、床が湿っている場合はブロックなどの上へのせてください。

ご注意：この冷蔵庫は凝縮器の冷却が強制ファン冷却方式ですので、直接ブロックなどにのせますと、空間ができ凝縮器への冷却力が低下しますので、冷蔵庫底部全体にじょうぶな板などを敷いた下にブロックなどを敷いてください。

6

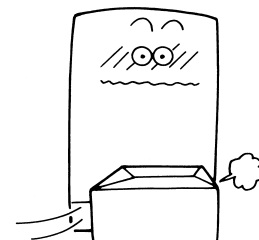
冷蔵庫の周囲は下図の数値を確保してください。

7

感電防止のためのアースをしておいてください。

コンセントにアース端子がなくアース工事を行う場合は販売店にご相談ください。
（アース工事は有償です。）

お願い
この冷蔵庫はアース線が付属しています。
アース端子に正しく取り付けてください。

8

グリル前面には物を置かないでください。
また、グリルの温風吹き出しにご注意ください。

グリル前面より空気を吸い込みますので、グリルがふさがれますと冷却力が低下するおそれがあります。また、グリル前面より温風が吹き出すため、床が変色・変形することがあります。

取扱い上のご注意

1　停電時のご注意

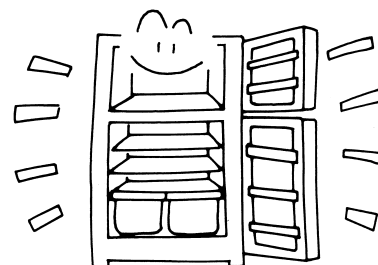
突然停電の時

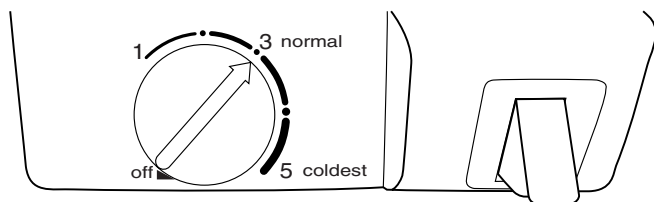
●できるだけドアの開閉を少なくします。ドアを開けなければ冷蔵室で2時間程度、冷凍室で1時間程度は大丈夫です。

予告のある時

●氷を沢山つくっておきます。停電になったら氷で冷蔵庫を冷やしますと長時間保てます。
●温度調節ダイヤルを強冷に設定して、停電前2〜3時間強く冷やしておくと長持ちします。
●庫内食品で減らせるものは減らします。特に生鮮食品類はできるかぎり処分するよう心掛けます。

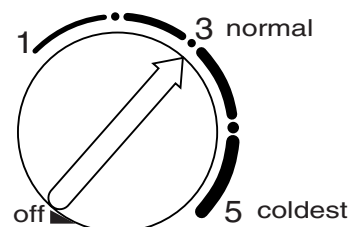
2　長時間（長期間）使用しない時のご注意

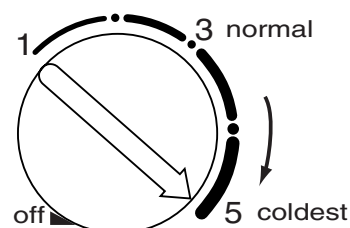
長時間（長期間）冷蔵庫をお使いにならない時は、においがこもったり、カビがはえたりしないように次のようにしてください。
（1）　食品は全部取り出してください。
（2）　庫内を掃除し、２〜３日間ドアをあけて乾燥してください。

冷蔵庫の使い方―温度調節ダイヤルの働きと目安

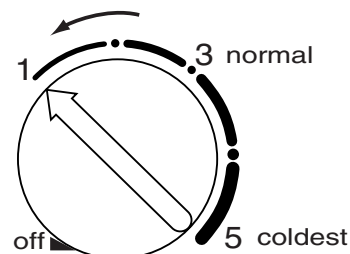
温度調節ダイヤルの目安

ダイヤル目盛位置	温度	用　　途
OFF	―	運転停止 （ただし、ドア開放時、庫内灯は点灯します。）
1、2	弱	食品が少ないとき
3	中	通　　常
4、5	強	強く冷したいとき および冷蔵室の食品が多い場合。

●ダイヤルを回しますと庫内温度を変更できます。
●約24時間で庫内温度は安定します。

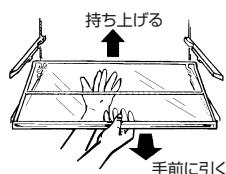
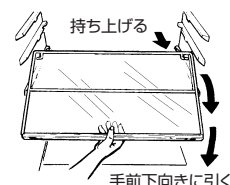
1　通常の使用の場合

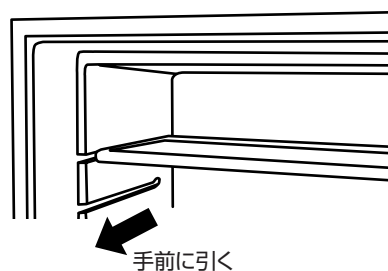
通常の使用では、ダイヤル位置を3（normal）にあわせてください。

2　冷蔵室を特に冷やしたい場合

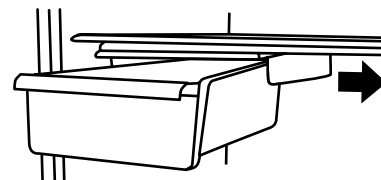
庫内食品量が多い場合や、全体に冷えが弱い場合は、温度調節ダイヤルを4～5に調節してください。

3　食品が少ない場合

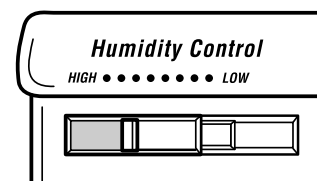
庫内食品量が少ない場合や、全体に冷えが強い場合は温度調節ダイヤルを1～2に調節してください。

冷蔵庫の使い方（つづき）―庫内の使い方

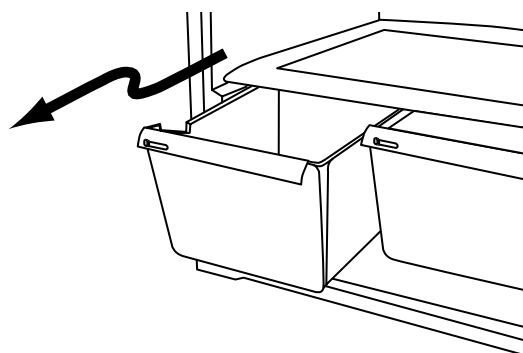
1　冷蔵室庫内棚（個別に高さが調節でき、むだなく使えます。）

①調節の際は棚の後ろを持ち上げるようにして棚を手前に引っ張ります。

②冷蔵庫のドアをいっぱいに開けることができない場合は、手前やや下向きに引っ張ります。

2　冷凍室庫内棚

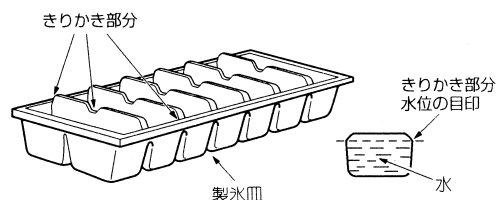
調節の際は棚を手前に引っ張ります。

3　ミート・スナックケース

肉類や魚類の保存に適します。又チーズ、ベーコンやパン類をラップなしでもあまり乾燥させずに保存することができます。
ミート・スナックケースは左右にスライドさせることができます。

4　野菜・果物室

左右引き出し式の野菜・果物ケースです。
湿度調節方法
コントロールつまみを左右にスライドしますと野菜・果物室の湿度を変更出来ます。
左側HIGHにセットしますと、ケース内湿度は高く保たれ、ほとんどの野菜に最適です。
又、右側LOWにセットするとケース内湿度は低くなり、ほとんどの果物に最適になります。

5　庫内引き出しの取り外し方法

引き出しを取り外す場合は、手前いっぱいに引き出し、手前を持ち上げて外してください。

冷蔵庫の使い方（つづき）—氷の作り方

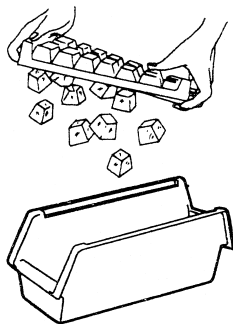
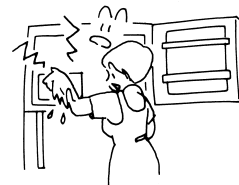
〔1〕製氷皿はきりかき部分まで水を入れます

きりかき部分以上の水を入れますと氷どおしがくっついてしまいます。
※実際の製品はイラストと異なることがあります。

〔2〕アイスボックスに氷を移してください

氷が完全にできあがりましたら、製氷皿を取り出し、アイスボックスに移してください。

●軽くねじって氷を取り出してください。
氷が取れにくい場合は、無理にひねらず本体の裏面に水かぬるま湯をかけると取り出しやすくなります。

注意：アイスボックスにぬれた氷を入れますと氷どおしがくっつきます。アイスボックスは製氷にはご使用しないでください。容器がわれることがあります。

⚠注意

冷蔵室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れないこと

●低温のため凍傷になる恐れがあります。

接触禁止

冷蔵庫の使い方（つづき）—食品の保存

〔1〕食品の保存

食品を納める際、吹出口付近はよく冷やす必要のあるもの（肉・生菓子類）。底部付近には露付き、氷付きをおこしては困るもの（野菜・果物類）。ビール・ジュース類はドアの棚に、バター・チーズ類は比較的温度の高いドア上部の小物貯蔵室（アストロドア式小物入れ）に保存します。

（1） 庫内の食品は少しずつすき間をあけて並べるようにしてください。ぎっしり詰めますと、冷気の循環が悪くなり、冷えにくくなります。

（2） 冷蔵室内に食品を密閉せずに入れますと、その水気が冷蔵室内の冷たい部分（壁）に触れて露付きをおこして垂れることがあります。密閉容器やフィルム紙（ラップ紙）で包んで保存してください。

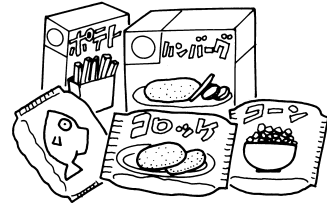
〔2〕保存の際の注意点

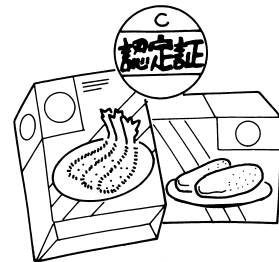
（1） 冷凍室側へビン類を入れますと、ビンが割れることがありますので絶対に入れないでください。
（2） この冷蔵庫では血清、ワクチン等医薬品の保存はできません。又、揮発や引火しやすいものは絶対に庫内に入れないでください。
（3） ドアの開けっ放しや不必要な開閉はしないでください。
（4） 食品は必ず、熱をさましてから入れてください。
（5） アイスクリームは、ドアポケットには入れないでください。

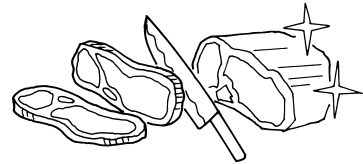
⚠注意	⚠警告	⚠警告	⚠注意
冷凍室にビン類や缶類を入れないこと	引火しやすいエーテル・ベンジン・アルコール・薬品・LPガスなどは入れないこと	冷蔵庫には医薬品や学術試料は入れないこと	熱いまま食品を入れないで、食品を冷ましてから入れること
●中身が凍って割れ、けがをすることがあります。	●爆発する危険があります。	●家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。	
ビン類禁止	貯蔵禁止	貯蔵禁止	食品はさましてから

冷蔵庫の使い方（つづき）—冷凍食品の知識

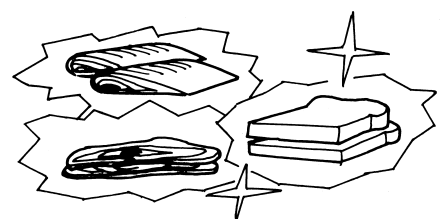
〔1〕市販冷凍食品の選び方・使い方

市販冷凍食品は現在約3000種類。豊富で栄養価はとりたてのまま、調理の手間が短縮でき、腐敗や食中毒の心配がない、と良いことばかりです。もちろん最大の魅力は長持ち（1～3ヵ月）することです。冷凍室に貯蔵さえしておけば、不意のお客様にも、あわてないで済みますし、味に一工夫加えれば簡単に素敵な料理ができます。

●品選びのポイント

①ショーケースの温度計がマイナス18℃以下に保たれているものを選びます。
②日本冷凍食品協会の認定証マークのあるものを選びます。
③製造年月日の新しいものを選びます。
④形が整っていて、カチンカチンに冷凍されているものを選びます。
⑤包装紙の破れていないものを選びます。
⑥中の見分けがつかないほど霜のついているものは、再冷凍した場合がありますので避けましょう。

●解凍のポイント

①かたまりのものは、小さくくだくか、ノコギリなどで切り、必要分だけ解凍します。
②もどしすぎないこと。まわりが柔らかくなって、シンが凍っている状態が調理に適当です。
③解凍したらすぐに調理をおこないます。
④解凍方法は食品にあった方法で解凍します。

〔2〕ホームフリージングの基礎知識

●凍らせ方の基本

①材料は新鮮なものを。
もどした料理を、おいしく食べるには、新鮮であることが第一です。
②よくさましてから冷凍します。
熱いまま入れますと、冷凍室内が温まり、他の食品へ悪い影響を与えます。
③必ず密封します。
食品の変質を防ぐため、包装紙や容器は必ず密封します。又、汁ものは膨張分を見込んで余裕のある容器に入れます。
④1回の使用分で冷凍します。
家族の人数にあわせて1回分の量ごと冷凍します。
⑤薄くまとめ急速冷凍。
ホームフリージングは、急速冷凍するのがコツです。そのため材料は薄く、平たくするとうまくいきます。
⑥ダイヤル目盛は強冷にします。なお、フリージングが完了しましたら、元のダイヤル位置に戻してください。
⑦扉はできるだけ開けないでください。

冷蔵庫のお手入れ

冷蔵庫を末永くご使用いただくために定期的にお手入れしてください。

〔1〕本体外部のお手入れ

●ドアハンドル
食品用中性洗剤を薄めた液を布に浸して拭き、乾いた布で拭いてください。
●外装
冷蔵庫に合ったワックスもしくは食器用中性洗剤を薄く薄めた液をきれいな布につけ拭いてください。最後にもう一度乾いた布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は水拭きをし、最後に乾いた布で拭いてください。

注意：汚れた雑巾やウエットティッシュは使わないでください。汚れや紙の繊維が冷蔵庫の表面につまることがあります。研磨剤、磨き粉、漂白剤、漂白剤入り洗剤、粉洗剤、アルカリ性洗剤、アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン、石油、酸、熱湯、たわしなどは使用しないでください。表面の塗装剤やプラスチック部分を傷める恐れがあります。

〔2〕本体内部のお手入れ

●取り外しの出来る部分は、取り外して水洗いしてください。洗った後は水分を完全にふき取ってから元に戻してください。汚れの落ちにくい場合は、食器用中性洗剤を薄めた液で洗い、水でよく洗い流してください。
●冷蔵庫の庫内をお手入れするときは、1リットルの水にベーキングソーダ（重曹）をスプーン1杯混ぜたものをきれいな布につけて拭いてください。汚れと臭いを消します。固く絞った布で拭き、最後に乾いた布で拭いてください。
●スイッチ類、ライト、操作部をお手入れする場合は、電源を切ってから行ってください。

注意：・熱いお湯は使わないでください。庫内棚が割れる恐れがあります。
・取り外した部品は、食器洗い機では洗わないでください。

〔3〕ドアパッキン

食品の汁やジュース等を付着させたままご使用になりますと、ドアパッキンが早くいたみます。本体内部と同じ要領で汚れを落としてください。

〔4〕放熱器のお手入れ

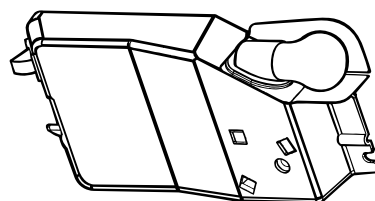
通常は放熱器をお手入れする必要はありませんが、ほこりの多い場所や脂っぽい場所ではお手入れを定期的に行ってください。
お手入れをする場合、サービスを依頼してください。

〔5〕冷蔵庫の動かし方

お手入れなどで、冷蔵庫を動かす場合は、床に傷をつける可能性がありますのでご注意ください。冷蔵庫を引き出す場合は、調節脚を縮め、床と触れない状態にしたのち、手前に真っ直ぐゆっくりと引っ張ってください。元に戻すときは、逆に真っ直ぐ後ろに押してください。左右への動きは、床に傷をつけることがあります。
※冷蔵庫を前後に動かす場合は、冷蔵庫前床に薄いベニヤ板等敷いて養生をしてください。

〔6〕電球の取り替え方（耐熱電球を必ず使用のこと）

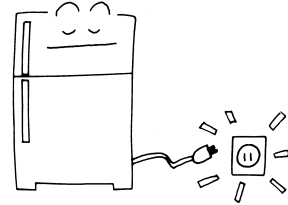
●ランプを左に回して外して交換してください。
●交換用ランプは、耐熱ランプ口径E26・120V40Wをお使いください。

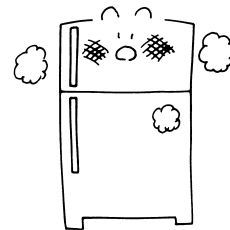
注意：庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

故障かな？ と思ったら

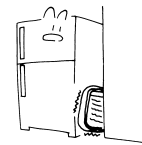
まず自分で確かめてみましょう。

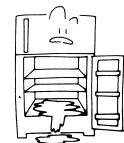
★は自己判断がすこし難かしいものです。確認の方法については、お買い求めの販売店へお聞きください。

〔1〕全然冷えない

●電気はきてますか。
1．電源プラグがコンセントへ差し込んでありますか。
2．ヒューズ（ブレーカー）は切れていませんか。
3．停電ではありませんか。

〔2〕冷えがよくない

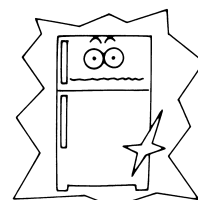
●放熱器（コンデンサー）がホコリで汚れていませんか。
汚れていると放熱が出来ず、冷えが悪くなります。
●ドアの開閉回数は多くないですか。
多いと冷気が逃げます。
●温度調節ダイヤルの設定はよろしいですか。
12ページを参照してください。
★庫内のファンはまわっていますか。
ファンがまわりませんと冷気が循環しませんので冷えません。
★ドアにスキマはありませんか。
スキマがあると冷気が漏れて冷えません。
★霜がつきすぎていませんか。

〔3〕音がうるさい

●床がしっかりしてますか。
床がガタついていますと音が大きくなります。
●冷蔵庫の側面にお盆などが落ちてませんか。
共鳴音を出します。

〔4〕庫内に水が溜る

●庫内食品で水気の多いものはありませんか。
食品の保存のページ（15ページ）をお読みください。

〔5〕悪臭がする

●庫内はキレイですか。
臭いの原因は、庫内の汚れからが主なものです。
●臭いの強いものは入っていませんか。
他の食品と混合臭をつくり、いやな臭いがします。

〔6〕庫内の食品が凍る

●温度調節ダイヤルの設定はよろしいですか。
12ページを参照してください。
●庫内食品の納め方はうまくいってますか。
冷気が直接当たるところは凍ることがあります。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

お買い上げいただきましたWhirlpool大型冷凍冷蔵庫の「保証書（WARRANTY CARD)」は別紙にて本体に添付しております。
アフターサービス等において重要な書類ですので本「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

●保証期間―お買い上げ日から1年間

ただし、冷凍サイクル冷媒系統は5年間です。

修理を依頼されるとき

18ページに従って調べていただき、直らないときには電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理は専門の技術が必要です。なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。お買い上げの販売店へご依頼にならない場合には、当社にご連絡ください。
お買い上げの販売店または当社へつぎの点をお申し出ください。
（1） お客様の住所、お名前、電話番号。
（2） 冷蔵庫の形名。
（3） 故障の内容。
サービスマンがお伺いしましたときは、別紙の「保証書」(WARRANTY CARD)をご提示ください。

補修用性能部品の最低保有期間

この電気冷蔵庫の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。

廃棄時にご注意願います。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか？	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▷	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日	年　月　日	形名
	販売店名	電話（　　）	

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

東京本社　〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-14-8 TT-1ビルディング11F
TEL:（03）5643-1331（代）　FAX:（03）5643-1335
大阪支店　〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル6F
TEL:（06）6125-2620（代）　FAX:（06）6125-2607

PUB.NO.12U1101